

2018年4月23日

鹿児島大学病院 消化器外科 で

膵腫瘍の治療を受けた患者さんへ

(医学系研究に関する情報)

鹿児島大学病院消化器内科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

超音波内視鏡下生検と膵術後経過についての後方視的検討

【研究機関】

鹿児島大学病院 消化器センター 消化器内科

【研究責任者】

鹿児島大学病院 消化器センター 消化器内科

講師 橋元 慎一

【研究の目的】

超音波内視鏡ガイド下吸引針生検（endoscopic ultrasonography-guided fine-needle aspiration: EUS-FNA）は膵腫瘍性病変に対する組織細胞学的診断を低侵襲的に行える有用な手技です。

しかしながら膵癌に対するEUS-FNAについては、稀ながら腹腔内播種と考えられる報告例があり、切除可能膵癌に対する術前のEUS-FNAについては議論の分かれるところです。

当院にて膵癌手術を行った膵癌患者について、EUS-FNAの有無によって腹腔内播種に差があるかどうかについて検討するのが本研究の目的です。

【研究の方法】

当院消化器外科で膵手術を受けた患者さんの、年齢、性別、病名、手術術式、手術前後の治療、血液検査の結果、処置後の経過、再発や予後などについて、多施設・多数症例のデータを集積し、成績を確認します。カルテより経過記録や血液検査の結果などを拾い上げますが、個人を特定できる情報は収集しません。

【対象となる患者さん】

2006年1月1日から2018年3月31日までに、鹿児島大学病院消化器内科・消化器外科で膵腫瘍と診断され、膵手術を受けた患者さんを対象にしています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

年齢、性別、診断病名、血液検査データ、画像データ、病理データ、手術の内容・結果、手術前後の治療内容、手術前後の経過などの情報を利用します。

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学消化器内科の研究費（用途特定寄附金）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し実施します。企業等の第三者機関

から資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 消化器センター 消化器内科

講師 橋元 慎一

電話 099-275-5326 FAX 099-264-3504